教員氏名	寺田　恭子	職　位	教授
最終学歴	広島大学大学院総合科学研究科博士課程後期		
学　　位	博士（学術）		
役　　職	学生部長	委員会	学生委員会/ハラスメント防止対策委員会/ゼミ委員会 大学評議会　大学評価委員会
担当科目	幼児体育ＡＢ 幼児と健康(国際教養こども学科・保育学科)　保育内容指導法（健康）（保育学科） チームビルディング 総合演習ＡＢ 卒業研究Ⅰ・Ⅱ 福祉スポーツ（現代教養学科） スポーツ健康論(保育学部　学芸学部　名古屋短期大学英語コミュニケーション学科)		
教科書・教材・教育方法の実践例	1. チームビルディングでは、様々な問題を解決するための方法をチームで考え視覚化するアクティブラーニングを積極的に取り入れている。 2. 福祉スポーツでは、当事者を講師として招き、アダプテッドスポーツを学生が当事者と共に体験する。 3. スポーツ健康論では、様々な事例や最新情報をYouTubeで視聴させ、ディスカッションを行って新たな気づきの発見からより深い学びと行動変容につなげていく。 4. 幼児と健康ではリアルな動画の導入で視覚的にも理解しやすいPPを使用している。 5. 保育内容指導法（健康）では、ITCを使って模擬保育実践中の運動量測定も実施している。 6. 幼児体育ABでは授業中のメモ帳を活用し、授業後はそれらを参考に体育ノートを作成している。 7. 総合演習ABでは、フィールドワークを中心に研究方法の学びに加えて共同実践力を養う。 8. 卒業研究では、探求する力と問題に取り組み続ける体力をつけさせるため、個別指導で個々に適した対応を実践している。		
教育研究業績	1. Grip strength of family caregivers of people with severe cerebral palsy rated to GMFCS level IV and V. Suzuki N, Terada K, Satonaka A.Gazzetta Medica Italiana in2021 2. タイ障がい児のモビリティと QOL 改善に向けて―継続的支援における課題― .熊澤湯友紀子　寺田恭子　桜花学園大学保育学部紀要第27号pp55-69 2023年3月15日 3. 障がい児のモビリティと QOL 改善に向けた国際協力の実践. 熊澤友紀子　寺田恭子　桜花学園大学保育学部紀要第26号pp81-96 2022年11月30日 4.「障がい児者への支援―日本・タイ・インドネシアをつなげる車いすダンスの取り組み―」桜花学園大学保育学部研究紀要 第25号pp155-171 2022年3月15日 5.「新型コロナウイルス 感染拡大によるサークル活動自粛の影響―車いすダンスサークルメンバーを中心に―」日本障がい者スポーツ研究会研究紀要第44号pp22-23 2021年3月1日 6.『障がいのある人のスポーツ指導教本（初級・中級編)』(公財）日本障がい者スポーツ協会編 ぎょうせい　2020年3月 7.「コロナ禍における幼児体育の学びを考える―遊びの工夫を通して気づいたこと―」桜花学園大学保育学部紀要第23号pp115-132 2021年３月		

	8.Nutritional aspects of a year-long wheelchair dance intervention in bedridden individuals with severe athetospastic cerebral palsy rated to GMFCS level V (Author Kyoko TERADA) Gazzetta Medica Italiana Archivio per le Scienze Mediche 2018 July-August;177(7-8):360-6 2018 9.「アジアの子どもたちへの車いすダンスの普及および継続方法に関する研究２」桜花学園大学保育学部研究紀要 第22号pp63-76 2020年11月30 10.Training effects of wheelchair dance on aerobic fitness in bedridden individuals with severe athetospastic cerebral palsy rated to GMFCS level V.EUROPEAN JOURNAL OF PHYSICAL AND REHABILITATION MEDICINE. (Author Kyoko TERADA) 11. SUZUKI Nobuharu, Terada K, Satonaka A Women grip strengths and lifetime experiences of low back pain were not influenced by the frequency of lifting family members with severe cerebral palsy rated to GMFCS level IV and V Gazzetta Medica Italiana 182 544-551 2023 12.寺田恭子他. タイ東北地方における障害児と身体活動の実態 桜花学園大学保育学部紀要第28号 11月30日 13.和智道生, 里中綾子,熊澤友紀子,寺田恭子 タイの地方に暮らす二分脊椎児に対する就学にむけた評価とアプローチ 佛教大学保健医療技術学部論集 第１８号PP19-25 2024年3月1日 その他多数
所属学会	日本アダプテッド・スポーツ学会（JASAPE）（理事） 一般社団法人 日本体育・スポーツ・健康学会 （評議員 アダプテッド専門領域理事） 日本障がい者体育・スポーツ研究会 日本障がい者スポーツ学会 一般社団法人 日本体力医学会